

様式第1号（第4条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書

年 月 日

（宛先）伊賀市長

私たち _____ と _____ は、伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップの
宣誓に関する要綱に基づき、互いをその人生のパートナーとし、家族（ファミリー）と暮らしていくこと
を宣誓し、署名します。

宣 誓 者		
ふりがな		
氏名又は 通称名		
住 所 (住民登録しているところ)		
	(アパート名など)	(アパート名など)
ファミリーシップ対象者		
ふりがな		
氏 名		
生年月日	年 月 日	年 月 日
住 所 (住民登録しているところ)		
代 筆 者		
署 名		
住 所		

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証

ここにおふたりが「伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する要綱」に基づき、伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓をされたことを証します。

これからの人生をお互いに支え歩まれる、おふたり並びにご家族のご多幸を願います。今後とも、おふたり並びにご家族が、伊賀市でいきいきと活躍されることを期待いたします。

宣誓者

様

様

ファミリーシップ対象者

様

様

年 月 日

伊賀市長



【通称名を使用している場合の戸籍上の氏名】

様

様

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証（実寸大）

表面

IGA000000-0		
 伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証		
年	月	日
様		様
「伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱」に基づき、お二人並びにご家族が宣誓されたことを証します。		
伊賀市長		印

裏面

受領証の提示を受けられた方へ	
この受領証は、お二人並びにご家族がお互いに支えあい歩まれることを宣誓されたことを証明するものです。あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくりをめざす伊賀市で、お二人並びにご家族がいきいきと活躍されることを期待します。	
この受領証の提示を受けられた方は、上記の趣旨を十分ご理解くださいますようお願いいたします。	
伊賀市	
【通称名を使用している場合の戸籍上の氏名】	
様	様
【ファミリーシップ対象者の氏名・生年月日】	
特記事項	

受領証寸法：縦 54mm・横 85.6mm

様式第4号（第7条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領書等再交付申請書

年 月 日

(宛先) 伊賀市長

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する要綱第 8 条第 1 項の規定により、
受領証（様式 2 号）等の再交付を申請します。

- 1 再交付を申請する理由（該当する□に✓をご記入ください。）

☐紛失 ☐毀損 ☐汚損 ☐その他（ ）

- 2 再交付を希望するもの（該当する□に✓をご記入ください。）

□受領証

☐受領証カード (☐ 1部 ☐ 2部)

- ### 3 申請者

ふりがな		
氏名又は 通称名		
住 所 (住民登録しているところ)		
日中の連絡先		
代 筆 者		
署 名		
住 所		

「パートナーシップ宣誓等に基づく証明書」の続柄記載に係る申出書

1 制度の概要

伊賀市では、パートナーシップ宣誓されたお二人のお申し出により「夫（未届）」、「妻（未届）」等と表記した証明書を発行することができます。なお、本取扱は伊賀市独自のもので、他の自治体・行政機関で同様の記載を約束するものではありません。

2 申出が認められる要件（以下の（１）及び（２）いずれも満たすことが必要）

- （１）住民基本台帳上、同一世帯であること。
- （２）パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓を行っていること。
（パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓受領証を提示してください。）

3 申出に伴う注意事項

以下の内容についてご確認くださいませたらチェックした上でご署名ください。

- ☐性別と異なる続柄の表記は対応できかねます（例：男性に「妻（未届）」、女性に「夫（未届）」の記載はできません）。
- ☐本申出による証明書上の「（未届）」に係る記載をもって、記載の法的効果が生じるものではありません。
- ☐他業務や他の行政機関への情報連携においては、当申出による続柄が反映されず「同居人」又は「縁故者」と通知されます。また、証明書の取扱いについては、それぞれの制度を運用する行政機関や民間企業の判断が優先されます。
- ☐「マイナンバーカードを利用したコンビニ交付」及び「他の市区町村の窓口での広域交付」では、「同居人」又は「縁故者」と表記した住民票が交付されます。
- ☐「（未届）」の記載で交付できる証明書は交付日時点の現存する住民票に係る証明に限ります。
「（未届）」の続柄の修正履歴のある証明書や除票の写しの交付などは対応できません。
- ☐市外への転出の際、転出証明書及び転出証明書情報は、続柄を「同居人」又は「縁故者」と表記します。
- ☐国から住民票の続柄の記載について、新たな法整備や解釈の変更、指示、指導等があった場合には職権により続柄の記載を改める場合があります。

上記の事項を確認し、「パートナーシップ宣誓等に基づく証明書」への続柄記載を申し出ます。

年 月 日 住 所

氏 名※

（世帯主）

氏 名※

（パートナーの方）

※自署してください。

伊賀市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書内容変更届

年 月 日

(宛先) 伊賀市長

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する要綱第9条の規定により、次のとおり変更があったことを届け出ます。

- 1 変更事項（該当する□に✓を付し、変更内容をご記入ください。）

☐改姓・改名 ☐転居・転入 ☐その他（ ）

- 2 宣誓者（変更があった方についてご記入ください。）

氏 名 又 は 通 称 名	(変更前) (ふりがな)	(変更前) (ふりがな)
	(変更後) (ふりがな)	(変更後) (ふりがな)
住 所 (住民登録しているところ)	(変更前)	(変更前)
	(変更後)	(変更後)
日中の連絡先		
代 筆 者		
署 名		
住 所		

様式第7号（第10条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証等返還届

年 月 日

（宛先）伊賀市長

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する要綱第10条の規定により、受領書を返還します。

1 返還の理由（該当する□に✓をご記入ください。）

☐ パートナーシップを解消した。

☐ 宣誓者の一方が死亡した。（亡くなった方の氏名： ）

☐ 伊賀市から転出した。

（氏名： 転出先住所： ）

（氏名： 転出先住所： ）

☐ その他宣誓の対象者に該当しなくなった。

2 宣誓者

ふりがな		
氏名又は 通称名		
住 所 (住民登録しているところ)		
日中の連絡先		
代 筆 者		
署 名		
住 所		

パートナーシップ宣誓継続申告書

伊賀市長 様

伊賀市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第 7 条第 2 項の規定により、住所の異動前に連携自治体からパートナーシップ関係にある旨の証明としてパートナーシップ宣誓に係る宣誓書受領証等を交付されたこと、及び互いを人生のパートナーとし、日常の生活において相互に協力し合う関係を継続していることを申告します。

なお、申告があったことを住所の異動前の連携自治体に通知することに同意します。

記入日 年 月 日

ふりがな		
氏名又は 通称名		
旧住所		
新住所	☐ 転入済み ☐ 転入予定（ 月 日）	☐ 転入済み ☐ 転入予定（ 月 日）
連絡先 電話番号		
要件	☐ 伊賀市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第 3 条に規定されている要件をすべて満たしています。※要件については、裏面参照	
当初の 宣誓日	☐ 裏面に記載を希望する（ 年 月 日） ☐ 希望しない	

【パートナーシップの宣誓の要件】

伊賀市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第3条から抜粋

- ・ 双方が成年に達していること。
- ・ 双方が独身であること。
- ・ 双方が市内に住所を有している、又は一方が市内に住所を有し、かつ、他の一方が市内への転入を予定していること。

以下は、市関係での記入欄です。

交付	年 月 日
番 号	